

相談 1 組 国語科学習指導案

指導者

1 題 材 思い出文集を作ろう

2 目 標

- 楽しかったことや印象に残ったことを思い出し、誰かに伝えようとする。 (関心・意欲・態度)
- 楽しかったことや印象に残ったことを、自分なりにまとめ、文集を作ろうとする。 (理解の能力)
- 楽しかったことや印象に残ったことを、自分なりに絵や文、または言葉で表すことができる。 (話す能力・聞く能力)
- 習得した言語を使って文や言葉で表現することができる。 (言語についての知識・理解・技能)

3 題材設定の理由

本学級の児童は、年間の学校生活の中で校外学習や日々の学習、友達や教師とのかかわりなどを通して様々な体験をしている。しかし児童の中には活動そのものを楽しみ、その体験の印象的な場面のみを断片的に思い出することはできるが、いろいろなことを関連づけながら振り返ることが難しい子が多い。また、特に印象に残って場面を誰かに伝えたいと思っても、いざ言葉や文で表そうとすると、見たものやしたこと羅列になったり、順番がちぐはぐであったり、会話文がなくて場面の様子が伝わりにくかったりといったものになりがちである。

そこで児童一人一人が体験し感じたものを思い浮かべられるような思い出の文章を、一人一人の文章力の実態に応じて表現させたいと考えた。今回は、10月7日に校外学習で出かけた「ポティロンの森」でのことに焦点を当て、6名の児童が同じ題材で取り組むが、個に応じた支援の工夫として、個別のワークシートを活用したいと考えた。さらにコンピュータを活用し、6年生は卒業文集に向けて、5年生は総合的な学習の時間で交流しているベトナムの日本人学校の友達に向けて、自分たちの活動の様子を文集にまとめて、発信したいと考え本題材を設定した。

4 題材における児童の実態及び個別目標

| | 題材における児童の実態 | 題材における個別目標 |
|----------|---|--|
| A 5 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 視写は正しく丁寧に行うことができる。 ・ 簡単な文章を書くことができるが、書く内容を決められなかったり、順序がわからなかったりしてとまどうことが多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ポティロンの森に行ったときのことを、場面ごとに写真で順番を確認しながら、主述を整えて書き表すことができる。 |
| B 5 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験したことを短い文章で表現することができる。助詞の使い方が確実ではない。 ・ 簡単な感想を書くことができる。(楽しかった。嬉しかった・・・など) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 主語と述語の他に様子を表す言葉などを取り入れて、より詳しい文章を書き表すことができる。 ・ 何が楽しかったのか、簡単な理由をつけて書き表すことができる。 |
| C 5 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉で表現することは極端に苦手だが、最近は小集団の中なら、話せるようになってきた。 ・ 文章は、だいたい順を追って書くことができるが、したこと羅列になってしまうことが多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 文の中に会話を入れたり、その時どう思ったかを入れながら、場面の様子がよく伝わるように相手を意識して、書き表すことができる。 |
| D 6 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長い文を書くことができる。本人は、作文が得意だと思っている。 ・ 同じ内容が繰り返し書かれてて、内容がちぐはぐになってしまう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートの下書きを活用しながら、書きたいことを順序よく表現することができる。 ・ 写真をもとに、その場面での書きたいことをまとめて、書き表すことができる。 |
| E 6 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 記憶力がよく、体験したこともよく覚えている。 ・ 作文を書くことにはやや抵抗があり、声かけをしないと、書き始めることができない。マイペースである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ポティロンの森での飯ごう炊さん体験に焦点を絞り、体験したことや、その時の自分の気持ちなどを書き表すことができる。 |
| F 6 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題への取りかかりも早く、反応もよいが集中力が続かず、作文も途中で飽きてしまい、最後は適当に終わらせてしまうことが多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真を見ながらその時の様子や気持ちなど詳しく書き表すことができる。 ・ 最後まで集中して取り組むことができる。 |

5 学習計画及び評価計画 (9時間扱い)

| <p>題材に出会う段階(1)</p> | <p>○ 写真を手がかりに、体験してきたことを思い出し、文集に書きたいことを決める。</p> <p>○ 文集を渡したい人を話し合う。</p> <p>○ 手順や計画を知る。</p> <p>【評価】心に残ったことを誰かに伝えようという意欲をもち、文集にまとめる手順や計画を理解することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|--|--|---|---|---|---|---|---|-----------------|---------------------------|-----------------------|-------------------------|---------------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|----------------|----------------------------|---------------------|-------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------|------------------------|--------------------|-----------------------------|------------------|------------------------|--------------------|--------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| <p>作る段階(6)</p> <p>本時は4時間目</p> | <p>○ それぞれの課題ごとに文を書く。</p> <table border="1" data-bbox="212 611 1474 1395"> <thead> <tr> <th></th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 写真に合う単語や文を書く。</td> <td>したことの順に写真を並べる。人称語と動作語を書く。</td> <td>写真を見ながら、様子を表す言葉を見つける。</td> <td>場面の様子を表す言葉や会話をを見つけ文を書く。</td> <td>したことの順に写真を並べる。人称語と動作語を書く。</td> <td>人称語と動作語、その時の気持ちを書く。</td> <td>人称語と動作語、その時の気持ちを書く。</td> </tr> <tr> <td>② ワークシートに言葉をつないで文を作る。</td> <td>誰がどうしたという文を作る。</td> <td>だれがどうしたの他に様子を表す言葉を使って文を作る。</td> <td>文を書いて、その人にあった会話を書く。</td> <td>写真を説明するような、相手を意識した文を書く。</td> <td>主述を押さえさらにその時の様子や気持ちを詳しく書く。</td> <td>主述を押さえさらにその時の様子や気持ちを詳しく書く。</td> </tr> <tr> <td>③ 写真入りの用紙に書き表す。(清書)</td> <td>羅列にならないようにつなぎ言葉を入れて書く。</td> <td>知ってる漢字を使って書く。(2年生)</td> <td>つなぎ言葉を使って、文と文がうまくつながるように書く。</td> <td>「この写真は～」で、書き始める。</td> <td>1枚の写真につき2～3文を目安に書いてみる。</td> <td>書いた文を読み直しながら丁寧に書く。</td> </tr> <tr> <td>④ パソコンに入力する。</td> <td>清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。</td> <td>清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。</td> <td>清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。</td> <td>清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。</td> <td>清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。</td> <td>清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>【評価】書きたいことを自分なりの表現の仕方できき表し、最後まで意欲をもって取り組むことができる。</p> | | | | | | | | A | B | C | D | E | F | ① 写真に合う単語や文を書く。 | したことの順に写真を並べる。人称語と動作語を書く。 | 写真を見ながら、様子を表す言葉を見つける。 | 場面の様子を表す言葉や会話をを見つけ文を書く。 | したことの順に写真を並べる。人称語と動作語を書く。 | 人称語と動作語、その時の気持ちを書く。 | 人称語と動作語、その時の気持ちを書く。 | ② ワークシートに言葉をつないで文を作る。 | 誰がどうしたという文を作る。 | だれがどうしたの他に様子を表す言葉を使って文を作る。 | 文を書いて、その人にあった会話を書く。 | 写真を説明するような、相手を意識した文を書く。 | 主述を押さえさらにその時の様子や気持ちを詳しく書く。 | 主述を押さえさらにその時の様子や気持ちを詳しく書く。 | ③ 写真入りの用紙に書き表す。(清書) | 羅列にならないようにつなぎ言葉を入れて書く。 | 知ってる漢字を使って書く。(2年生) | つなぎ言葉を使って、文と文がうまくつながるように書く。 | 「この写真は～」で、書き始める。 | 1枚の写真につき2～3文を目安に書いてみる。 | 書いた文を読み直しながら丁寧に書く。 | ④ パソコンに入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 |
| | A | B | C | D | E | F | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 写真に合う単語や文を書く。 | したことの順に写真を並べる。人称語と動作語を書く。 | 写真を見ながら、様子を表す言葉を見つける。 | 場面の様子を表す言葉や会話をを見つけ文を書く。 | したことの順に写真を並べる。人称語と動作語を書く。 | 人称語と動作語、その時の気持ちを書く。 | 人称語と動作語、その時の気持ちを書く。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② ワークシートに言葉をつないで文を作る。 | 誰がどうしたという文を作る。 | だれがどうしたの他に様子を表す言葉を使って文を作る。 | 文を書いて、その人にあった会話を書く。 | 写真を説明するような、相手を意識した文を書く。 | 主述を押さえさらにその時の様子や気持ちを詳しく書く。 | 主述を押さえさらにその時の様子や気持ちを詳しく書く。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 写真入りの用紙に書き表す。(清書) | 羅列にならないようにつなぎ言葉を入れて書く。 | 知ってる漢字を使って書く。(2年生) | つなぎ言葉を使って、文と文がうまくつながるように書く。 | 「この写真は～」で、書き始める。 | 1枚の写真につき2～3文を目安に書いてみる。 | 書いた文を読み直しながら丁寧に書く。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ パソコンに入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | 清書をもとに写真を貼り付け、かな入力する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>まとめる段階(2)</p> | <p>○ 自分の作品をプリントアウトする。</p> <p>○ 文集をみんなでとじ、読み合っ、友達の表現のよいところを出し合う。</p> <p>○ 文集を渡したい人へ配る。</p> <p>【評価】友達の表現の良さを知り、互いの文章を読み合う楽しさを味わうことができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

6 本時の学習

(1) 目標

- 前時までのワークシートをもとに、自分なりの表現の仕方できき表すことができる。

(2) 展 開

| 学 習 活 動 及 び 内 容 | 支 援 の 留 意 点 及 び 評 価 の 観 点 |
|--|--|
| <p>1. 本時の学習について知る。</p> <div data-bbox="148 360 588 423" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">作文の清書をしよう</div> <p>2. 清書をする。</p> <ul style="list-style-type: none">・ A…つなぎ言葉を使って書く (それから, つぎに, そして)・ B…文字をていねいに, 知っている漢字はなるべく使 って書く。・ C…自分がしたこと, 場面の 様子, 思ったことや会話 文を入れて書く。・ D…写真を説明するような感 じで, 伝える相手を意識 した文を書く。・ E…自分がしたことや, 場面 の様子などを書くことが できる。・ F…自分がしたことや, 場面 の様子などを書くことが できる。 <p>3 次時の予定を知る。</p> | <ul style="list-style-type: none">・ 一人一人に写真入りのワークシートを準備し, 前時までのワークシートをもとに清書を進めていくよう, 話をする。・ めいめい課題が違うので, 一斉での指示が難しい場合には, 側に行き個別に対応する。 <p>【評】 本時の学習内容がわかったか。(観察)</p> <ul style="list-style-type: none">・ したことだけの羅列にならないように, 写真を手がかりに順序よく書き進めていくよう声をかける。・ つなぎ言葉を意識できるように, ワークシートのつなぎ言葉を書くところを□で囲っておく。・ 字形が整わないときには, 声をかける。・ 知っていると思われる漢字は, 思い出して使うよう助言する。・ 様子を表す言葉を使って文を作ったら, 賞賛する。・ それぞれの文がうまくつながるようにつなぎ言葉を使うよう助言する。使えるつなぎ言葉を示しておく。・ つなぎ言葉を意識できるように, ワークシートのつなぎ言葉を書くところを□で囲っておく。・ 「この写真は～」で始まるワークシートを用意しておく。・ 何をしているところで, どう思ったか, また, まわりの様子はどうかだったのか, 相手にわかるように詳しく書くよう助言する。・ ワークシートにも, 「したこと」「まわりの様子」「その時の気持ち」と項目立てをしておき, 1つの場面につき2～3文書けるようにしておく。・ マイペースすぎるときには様子を見て声をかける。・ 早く終わってしまったときには, 同じ内容が繰り返されてないか, よく読み直すように声をかける。・ 確かめが終わったら, コンピュータ入力を始めてもいいことを伝える。 <p>【評】 書きたいことを自分なりの方法で表現することができたか。 (ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 清書が終わったら, コンピュータに入力して仕上げることを伝える。 |